

ケニア選手と交流を深めました

2020年02月17日

ケニア選手と交流を深めました

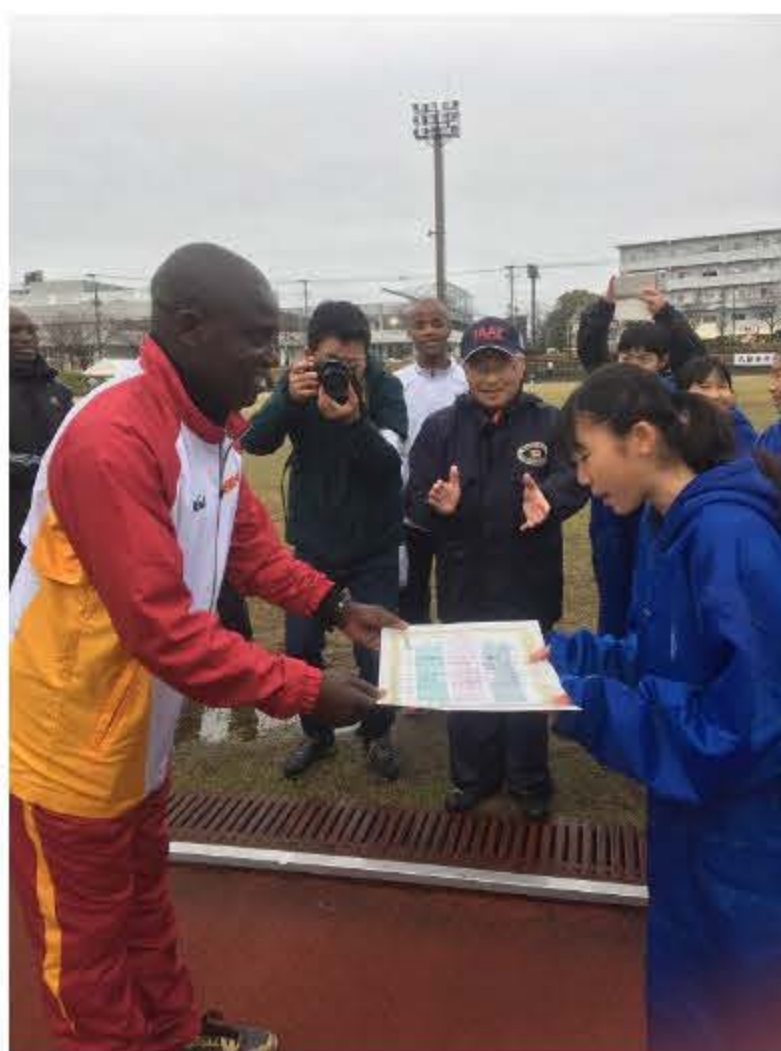
少年健全育成駅伝大会にケニア選手が登場しました！

2月16日（日曜日）に開催された第36回久留米市少年健全育成駅伝大会にケニア選手が登場しました。参加してくれたのは、真也加・ステファンさん、サイラス・ジュイさん、キモソップ・ビクターさん、サイラス・キブラガットさんの4人。

4人はこの日のために、東京や埼玉、福岡市から久留米市に駆けつけてきてくれました。

駅伝大会は、朝から冷たい雨が降るなか、市内44校区の小学生10人がタスキをつなぎました。ケニア選手が参加予定だった補欠選手によるマラソン大会は雨で中止になってしまいましたが、駅伝大会では、走る小学生たちを大きな声で応援するなどしました。

そして、駅伝終了後には、優勝した高良内校区へ真也加さんからケニア特別賞の賞状と、ケニア産バラの花束を贈呈。集合写真を撮ったあとも、4人は子どもたちに囲まれて、質問を受けたり、サインをするなど交流を深めました。



真也加さんから、ケニア国旗入りの賞状が授与されました。



ケニア産バラの花束も副賞としてお渡ししました！



集合写真が終わってからも子どもたちに囲まれていました！



ケニアはバラの産地なんです。



優勝した高良内校区の選手たちと、はい、チーズ！

On the 16th of February, the 36th Kurume city Junior Ekiden tournament was held, and Kenyan athletes joined it as the guests. Although it was unfortunately cold and rain in the morning, 44 teams of elementary school students ran for Ekiden. After the race, they took pictures, and 4 Kenyan athletes were surrounded by many students and asked many questions. They all seemed to communicate each other well.